

公民館だより

清水西から

No.224
2024.11

清水西地区世帯数・人口 R6.11.1 現在 世帯数 1,059 人口 2,879人 男 1,419人 女 1,460人
第224号発行 2024.11.22 福井市清水西公民館 (福井市大森町 20-43-1 Tel/Fax 98-4560)

「深く知りたい志津の歴史」
清水西公民館長 内田建一 No.68

清水西地区の寺院
笹谷町 乗泉寺

はじめに、前号で笹谷乗泉寺を本願寺の西派と記しましたが、これは誤りで正しくは真宗大谷派(東派)です。お詫びして訂正します。

今回はこの乗泉寺が真宗史において特筆されている出来事を紹介いたします。

その前置きとして本願寺東西分立の越前の流れを概観しなければなりません。

豊臣秀吉の政権下、福井(北庄)では柴田勝家の後に越前を治めた堀秀政・秀治は北庄柳町に百間四方の寺地を寄進し御堂が建てられた。これが西本願寺につき、現在の本願寺福井別院(西別院)となった。

その後、結城秀康が入封すると、浜町にあった北庄総坊(九ヶ寺総坊)と秀康の旧領結城から引越してきた本瑞寺が合併して本瑞寺と称し、東本願寺につき、現在の東別院となっている。こうして本願寺は越前においても東西が分立した。

ところが、天和三年(一六八三)に、越前の東本願寺の存続を脅かす「百カ寺騒動」が起こる。

連枝寺院(本山門跡の一族から住職を招く)である本瑞寺には、住職の後見として善林寺と称念寺が仕えていた。この二寺が本山の威を借りて専制的に権力を振るったために、多くの末寺の反感を買った。三年間本瑞寺出仕を控えていた。ところが、本山門跡琢如の十三回忌法要の読経中にこの二寺が礼拝したため、それに抗議して出仕僧が次々と席を立ち、ついには百寺の僧が退席してしまふ法要がぶち壊しになった。本山は退席した寺院を厳しく処分し、首謀格の九寺院を破門した。それがかえって反発を招き、一斉に西本願寺への転派を申請した。門徒でも単独で西派に転属したものも出、中には東西に分裂した寺院もあった。ただ、その多くはその後東本願寺に戻ったという。

この渦中に乗泉寺が巻き込まれた。これに関して中近世の真宗史の研究者、松原信之氏が若越郷土研究一三一『越前東御坊と百カ寺騒動』の中で、「笹谷乗泉寺と門徒の紛争」という項立ての記述がある。以下要約して紹介する。

寺と門徒をめぐる激しい対立は丹生郡乗泉寺は一向一揆にも活躍した志津庄渡部了珍を先祖とし、慶長一三年以前にはすでに乗泉寺の寺号が下附されたこの地方では最も古い寺院の一つである。

乗泉寺義貞は元和三年の七月十八日に西派に帰参したが、笹谷村の総門徒はこれに同意せず、寺を占拠し、法宝物を押さえ妻子を幽閉し裏方(東派)への復帰を強要した。乗泉寺はこれを郡奉行に訴えたので門徒の首謀者は牢舎となった。事件はこれで解決せず、門徒側はさらに態度を硬化させ郡奉行も手を焼いた。

元禄十年(一六九七)の笹谷村宗門改帳によると乗泉寺義貞(寿玄)とは見えるが、乗泉寺門徒は一軒も見えず、村人一三九戸中六七戸(二五三人)は本願寺門徒と記載されているから、乗泉寺門徒はすべて本瑞寺直参門徒になって離檀し、乗泉寺のみ孤立したものと見られる。

その後義貞は弟を頼り中川(現あわら市金津)に本願寺(西派)末乗泉寺を興している。一方、笹谷乗泉寺は元禄一五年(一七〇五)義貞の没後、子息の祐也が再び東本願寺に帰参し東派として現在に至っている。一時本瑞寺預かりとなっていた門徒も一部を除いて大半が乗泉寺に帰参している。

参考文献 『清水町史』『福井県史』
松原信之「越前東御坊と百カ寺騒動」

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
休館日	★門松用竹伐り 放課後子ども教室 ・カラオケ	★伝承料理継承 ・あじさいカラオケ ・KDっち ・ペン習字 ・健康体操	・ハンドメイド	・ヨガ教室 ・ヨガクラブ24	行政配布 ★木工房 ★門松作り ・陶芸 ・囲碁	
9	10	11	12	13	14	15
休館日	放課後子ども教室 ・カラオケ	★志津チャレンジ隊 ・あじさいカラオケ ・健康体操		・ヨガ教室 ・ヨガクラブ24	★花のまち 寄せ植え教室 ・陶芸	休館日
16	17	18	19	20	21	22
休館日	放課後子ども教室 ・カラオケ	・あじさいカラオケ ・KDっち ・ペン習字 ・健康体操		・ヨガ教室 ・ヨガクラブ24	行政配布 ★えいごといっしょ ★ちびっこアート ・陶芸	
23	24	25	26	27	28	29
休館日	・カラオケ	・あじさいカラオケ ・健康体操	★美化サポート ワックスがけ ・囲碁 ・ヨガクラブ24		休館日 (12/28~1/4)	★教育事業 ・自主グループ

問い合わせ先：清水西公民館 ☎&FAX 0776-98-4560 (9:00~17:00 月曜日、第三日曜日、祝日休館日)

案内

【木工房⑧】

とき 12月7日(土)
9:30~12:00
清水西公民館 大会議室
講師 竹細工 かご編み
小林 布美子氏

【花のまちランプのまち】

とき 12月7日(土)
13:00~
清水西公民館玄関、
清水西小学校児童玄関
講師 門松作り



《アレンジメント&寄せ植え教室》

とき 12月14日(土)
10:30~11:30
清水西公民館 大会議室
講師 クリスマスアレンジメント&正月花の寄せ植え
地区住民
井里美氏(はな里)
※詳しくは別添のチラシをご覧ください。
※開始時間をお間違えのないようにご注意ください。

【志津チャレンジ隊⑧】

とき 12月11日(水)
15:30~17:00
清水西公民館 大会議室
講師 清水西公民館 英語版クリスマス絵本を
読もう
クレープを作ろう
山本 康代氏



【えいごといっしょ⑧】

とき 12月21日(土)
13:10~13:50
清水西公民館 大会議室
講師 Merry Christmas
クリスマスイベント
地区在住の低学年までの
子どもとその保護者
山本 康代氏



【ちびっこアート⑧】

とき 12月21日(土)
14:00~15:00
清水西公民館 和室
講師 クリスマスクラフト
地区在住の低学年までの
子どもとその保護者
小林 布美子氏

えいごといっしょ⑥

～Halloween ハロウィーンクラフト～

日時：10月19日(土)13:10～13:50
場所：大会議室
講師：山本 康代 氏
参加者：13名



ハロウィーンに合わせて、先生が魔女になって現れました。



Trick? or Treat? で、お菓子もゲットしました。Happy Halloween basket で happy などの感情のカード、red など色のカードを使った椅子取りゲームは盛り上がりました。絵本は「Go Away Green Monster」という緑色のおばけの話でした。

⑦ ～Vehicles これ何の乗り物?～



日時：11月16日(土)13:10～13:50
場所：和室
参加者：6名



ミニーちゃんに英語でごあいさつして英語に触れながら体もたくさん動かしました。

紙皿にバスと車が書かれていて、裏表ひっくり返しゲームもしました。バスのタイヤ、ハンドル、ワイパーや乗客の赤ちゃんやママ、パパの英語も習いました。

次は、クリスマス。赤や緑のクリスマスカラーを入れて参加してくださいね。

ちびっこアート⑥

～ハロウィーン工作～

日時：10月19日(土)14:00～15:00
場所：和室
講師：小林 布美子 氏
参加者：19名



身近にある新聞紙を切って貼って、繋いでハロウィーングッズに変身させました。

剣にしたり、とんがり帽子にしたり、マントなど、色んな工夫が見られみんなの想像力には驚かされました。特にジャックオーランタンのカボチャも立体的にうまく作ることが出来ました。お家にある紙を使ってまだまだたくさん遊べますね。



⑦ ～おえかきじっくりみて描いちゃおう～



日時：11月16日(土)14:00～15:00
場所：大会議室
参加者：12名

地域で採れたての大根をみんなの真ん中に置いて、じっくり見ながら、黒い画用紙にクレパスで描いてみました。大根一本にも、いろいろな色があります。色を重ねたり、好きなものと一緒に描いたり、自由に描いて個性豊かな絵になりました。



最後にみんなでいいところを褒め合いっこして終わりました。

志津チャレンジ隊⑥

～Outdoor×English●Halloween～

日時：10月23日(水)14:40～17:30
場所：大会議室、調理室
講師：山本 康代 氏
参加者：16名



米粉を使ったクッキー作りに挑戦しました。道具の準備から材料の分量のレシピを見ながらはかって、ボールで粉を混ぜ合わせました。

型でクッキーの形を抜き取る時、少しでも端が崩れると、職人並みに何度もやり直している姿が印象的でした。サクサクとして味も Good でした。高価なバターも不要で、経済的な米粉クッキーです。

伝承料理継承

食へのこだわり②

日時：11月10日(土)10:00～12:00
場所：調理室
講師：松村 佳子 氏(県食育リーダー)
参加者：18名



福井県産の華越前の米粉を使ったみんなの大好きな「ドーナツとクッキー」を作りました。粉を混ぜ合わせたり、ドーナツの成型など初めての子もおうちの人と一緒に楽しんでいました。出来立て、揚げたての味も最高でした。

竹工房⑦

～かご作り～

日時：11月2日(土)9:30～12:00
場所：大会議室
講師：小林 布美子 氏
参加者：10名



新しい青々とした竹ひごを見ると、何を作ろうか想像が膨らみます。今年から始めた方も、指導を受けながら編み始めました。順番どおりに編みこんで竹の重なりも見ながら注意深くゆっくりと丁寧に進めていました。立体的になっていくのが楽しそうです。昨年からの方は作品作りを進めています。皆さん生き生きと取り組んでおられます。



～親子で米粉のお菓子作り①午前②午後～

日時：13:00～14:30
参加者：18名

たくさんの申し込みがあり、午後にも開催しました。お菓子作り大好き中学生の子もいて、楽しく、時には真剣に学んでいました。クッキーの焼き上げるのが待ち遠しくて、ずっとオープンを見守っている子もいました。焼きあがったクッキーとふんわり出来上がったドーナツを試食して、残りをお土産にしました。



志津の庄ふるさと探訪②

日時：10月20日(日)9:30～12:00
場所：本覚寺境内(野口区)、野口区史跡
講師：北島 忍 氏(狼煙の話)
参加者：63名



清水中 SDKP の生徒が朝早くから、参加者に提供する焼きそば作り、まち歩き誘導、狼煙などお手伝いをしました。



平成23年から「狼煙の道」に携わっている北島さんから、狼煙について説明を受けました。「昔、戦争や急な事件を知らせる合図のために乾燥した動物の糞や木

No.35 狼煙の道 ～野口区編～

の葉(杉の葉)などを焚いて高く煙をあげたもの」のことです。狼の糞を燃やした煙はまっすぐに上がり風にも強かったそうです。



秋晴れの空の下、遠くからでも見えるように長い竹のてっぺんに発煙筒の煙を狼煙に見立てて、上げました。

その後野口の貴船神社、「ひょうたんだめ」など村じゅうを散策しました。

途中の野口の集落から、本覚寺の狼煙が青空に揺れているのを見ることが出来ました。ウォーキングの後、境内でみんなで食べた焼きそばの味は格別でした。

文学散歩

～広部英一氏の詩作と生涯～

日時：11月12日(火)19:00～20:20
場所：大会議室
講師：広部 正雄 氏(実弟)
参加者：21名



地区ゆかりの詩人広部英一氏の実弟正雄氏に来ていただき、英一氏の詩の解説、家族ならではの生前のエピソードなどを、ハープの演奏を交えながら聴きました。「赤とんぼ」や「紅葉」など秋の歌を澄んだハープの音色で味わいました。



地区の歌「志津のふるさと」も弾いてもらい贅沢なひと時になりました。

LINE でつながろう 登録をお願いします。

災害情報・地区情報・公民館情報

①LINE アイコンをクリックします。

②下記の二次元バーコードでLINE の友だちを追加します。

③トークを開始し、メールの返信までをしてください。

※急な連絡の時は、LINE は使わず、お電話をお願いします。



清水西公民館 LINE